



www.chikamori.com ● 高知市大川筋一丁目 1-16 tel.088-822-5231
発行 ● 2020 年 10 月 25 日 発行者 ● 近森正幸 / 事務局 ● 寺田文彦

医療用コミュニケーションアプリ「JOIN」導入	林悟	3
近森病院本館 1 階 ● CT を更新	CT を更新	4
循環器内科 ● 新着任医師	竹下昌宏	5
看護師特定行為研修実習開始	山脇久男	5
「安否確認システム」を導入	楠瀬達也	6
県下初 APS 療法 100 例突破	衣笠清人	7
がん化学療法研修会	宮崎俊明	11
看護のこころを繋ぐ、誓いのセレモニー		12

目次



9 月 18 日 (金) ~ 22 日 (火)、 4 連休に電子カルテシステムを更新しました！

診療支援部 電子カルテ管理課 課長 長山 信夫

主な変更点

電子カルテシステムは、サーバや端末機器の修理が困難になるため、6 年毎に更新が必要となります。今年も、電子カルテシステムのサーバ・端末機器の更新が必要な時期であり、9 月 18 日 (金) 夕方 ~ 22 日 (火) の連休中に電子カルテシステムの更新を行いました。更新の主なトピックは下記の通りです。

- 基幹ネットワーク機器の一部入替
- 電子カルテシステムを仮想サーバ環境へ移行

- 端末 1,622 台の入替 (デスクトップ PC 1,147 台、ノート PC 475 台)
 - レーザプリンタ 154 台入替など
- 今回は、基幹ネットワーク機器の更新時期でもあり、18 日 (金) 22:00 ~ 19 日 (土) 7:00 で基幹ネットワーク機器入替を実施しました。

ER 救急搬送も制限

作業中はネットワークが不通となるため、ER 受け入れを一時的に制限していただき、また入院中の患者さんの急変時の体制も整えていただきました。

19 日 (土) ~ 22 日 (火) は、端末・プリンタの入替を行いました。コロナ禍での作業においては、作業者の検温チェック、マスク着用、手指消毒を行うことや作業に当たっていただくメカの方々の休憩場所確保と換気に注意を払いました。

電子カルテシステム停止中は、医療スタッフの紙カルテ運用、並びに端末入替に当たっていただいたメカの協力のおかげで、無事に電子カルテシステムの更新は完了する事が出来ました。ご協力ありがとうございました。 ながやま のぶお

医療の電子化と、もしもの時の手書き運用

近森病院 救命救急センター (ER)
看護師長 町田 清史

ER では外来診療・入院時帳票類・検査オーダーが全て手書き運用となりました。医療の電子化が始まったときには、慣れない PC 操作に手こずる日々を送っていたのが、いまでは当たり前となり、手書き運用の時代を経験しているスタッフの方が少なくなっています。

が停止し今回のような手書き運用になることが想定されず。日頃から災害時に備えた訓練をしていたため、トラブルなく対応できました。今後も、どんな非常時でも患者さんの受け入れができるよう備えていきたいと思ひます。

災害等の非常時は、ネットワーク まちだ きよふみ



▲手書きの検査伝票





手書きの処方箋を部門システムに

薬剤部では、通常は医師のオーダー情報が薬剤部の部門システムに自動的に流れ、処方箋出力、薬剤の一包化、薬袋印

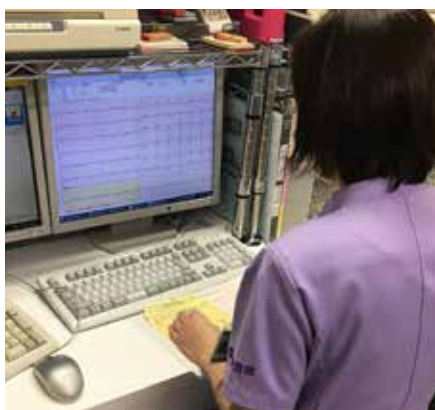
刷、お薬説明書印刷等が機械的に行われています。電子カルテ停止中はその全てがストップ、手書きの処方箋で運用されました。

手書きの処方箋を監査後、部門システムに手入力して払い出しを行い、

薬剤部 部長 筒井 由佳

再稼働後はその内容を電子カルテに後追い入力し、薬物療法の履歴が確認できるようにします。どの作業も患者さんの薬物療法に影響するため注意深く、間違いがないよう確認しながら行われました。 つつい ゆか

システム停止中でも迅速で正確な検査の提供を



採血・輸血・細菌・心電図などの各検査システムとの連携も停止となるため、手書きの依頼書を受けとり、報告書で結果をお渡しする運用となりました。

臨床検査部 主任 筒井 昌代

停止中の検査については、電子カルテ稼働後に、各検査責任者が数人で確認しながら事後入力し、電子カルテ上で結果が参照できるよう作業を行いました。 つつい まさよ

人員を増やして対応を

画像診断部 技師長 中村 伸治

電子カルテの停止期間中伝票での運用は78件、全検査数は272件でした。必要な検査をあらかじめ入力していただいたことにより、院内ネットワークが復帰後伝票の運用を少なくすることができたと思います。患者属性サーバーが停止していた期間は、手打ちによるモダリティへの入力でしたが、人員を増やすことで対応しました。

要で約4時間かかりました。

なかむら しんじ



▲電子カルテ課の職員と紐づけ作業

事前準備を万端に～混乱なく終わりました～

看護部 システム担当 看護師長 永野 智恵

看護部では混乱のない病棟運営を目指し、書類関係、クリニカルパス、検査依頼方法と伝票などの確認および運用統一を事前に行いました。

また、急変患者さんが出た際に迅速な対応ができるよう、全科医師に患者さん毎のサマリ記載、明確な指示出し、包括指示の見直し、内服・注射処方の事前オーダーなどの依頼を行いました。

その他、一般病棟では手書きの検温表・観察記録の作成、集中病棟では看護必要度の把握のため日々の評

価をエクセル管理したことで、効率的なベッドコントロールが行え、看護ケアも安全に実施できました。他部門とも連携し、大きな混乱なく終わることが出来たと感じています。

ながの ちえ



11月の歳時記

ポインセチア

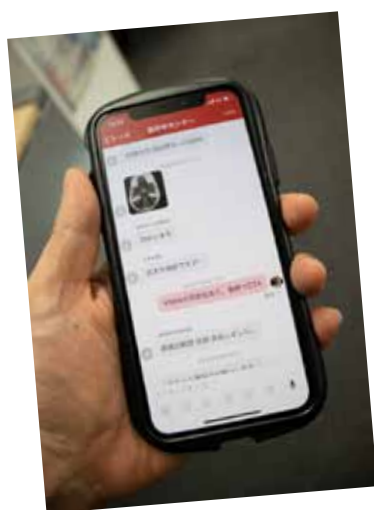
近森リハビリテーション病院
言語療法科 科長 矢野 和美

クリスマスシーズンにひとときわ脚光を浴びるポインセチアですが、その花は11月頃から咲き始めます。花びらのように見える赤い部分は苞^{ほう}という花の周囲にある葉が変化したもので、その中心部に本当の花が黄色く咲きます。苞が赤くなるのは、虫を呼び寄せて受粉するためだとか。我が家のポインセチアも緑から赤におめかしする準備を整えているところです。

やの かずみ



院内外にいる脳卒中チームと、 画像・神経所見の共有を



医療用 LINE をイメージ

今年8月から、医療用コミュニケーションアプリ“Join”を導入し、脳卒中診療に活用しています。

Joinとは、セキュリティ対策がされている医療用のLINEと考えていただけるとイメージしやすいと思います。脳卒中の急性期治療に関わる複数のメンバーとリアルタイムに情報をやりとりでき、画像も送れて院内でも使うことができます。

スピードが要求される脳卒中診療

脳卒中診療では、早期に治療を開始することが非常に大切です。特に脳の血管が詰まる急性期脳梗塞で

近森病院 脳神経外科

部長 林 悟



は、近年 tPA 静注療法と血栓回収療法の有効性が明らかになり、発症から脳血流の再開通が早ければ早いほど90日後の日常生活動作が改善するとされています。脳卒中治療の中でも、ここ数年で大きく進歩した領域です。

一次脳卒中センターとして

昨年、当院は一次脳卒中センターに認定され、tPA 静注療法や血栓回収療法の症例数も増加傾向にあります。より短時間に治療を開始できるように、Joinを導入していただきました。

脳卒中チームで活用

JoinをER、SCUリーダー看護師、放射線科看護師、放射線科技師、脳神経内科医、脳神経外科医の個人携

帯あるいはiPadにインストールしています。

ERからリアルタイムで情報共有し、 よりスピーディーな治療へ

従来は、ERに脳卒中の患者さんが来院されると神経系の医師に連絡が入り、診察や検査を行いご家族へ説明などしつつ、必要があれば他の医師に応援を依頼したりカテーテル検査室へ連絡を入れるなど、治療を進めるまでに時間のロスが生じていました。しかし、Join導入後はERからメンバーに一度に情報が伝わり、治療の準備、治療の進捗状況などもリアルタイムにわかり時間短縮に役立っています。

今後でも有効に活用していきたいと考えています。

はやし さとる

● 近森看護学校通信 47 ●

消防訓練をおこなって

近森病院附属看護学校 事務局 上甲 浩道

2020年9月18日(金)、看護学校で消防訓練を行いました。

訓練では消火・通報・避難の三つの訓練と、消火器の使用訓練を通じ、火災発生時に自分の身を守るためにどういった行動が必要かを学びました。

新型コロナウイルス感染対策から、最近ではマスクを着用する機会が多いですが、火災時には口元をハンカチや服の袖で覆

い、煙を吸わないように身を低くして避難する事が重要です。

不測の事態に備え、今後とも訓練を継続して行ってきたいと思います。 じょうこう ひろみち



マスクの ご支援いただきました

保育室そるとに高知市より、また近森会グループ3病院にも看護協会を通じて国からマスクの支援をいただきました。



乞！熱烈応援

成長できる職場へ



近森オルソリハビリテーション病院
事務長代理 西森 千景

新型コロナウイルスにより、社会全体にさまざまな変化が起きています。医療を取り巻く環境も大変厳しい状況になり、大きな変化の時代が来るように感じています。厳しい環境にあっても職員一人一人が成長できる職場作りをしていきたいと思えます。

職員が成長することで、外部環境の変化に適応できる病院になってほしいと思えます。

にしもり ちかげ

一生懸命がんばります



近森リハビリテーション病院
4階病棟東 看護師 主任
小松 智代

「リハビリ看護」という言葉を知ったのは大学4年生の夏。リハビリ看護に熱意を注ぐ素敵な先輩方と出会いリハビリ看護を好きになり、そして近森にきて5年。まだまだ未熟で周りの方々に助けられてばかりですが、患者さんやご家族の思いに寄り添い、日々成長していきたいと思えます。一生懸命がんばりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。

こまつ ともよ

困った時は保守管理センターに



臨床工学部 保守管理センター
臨床工学技士 主任
西村 哲

当院の医療機器・医療ガス設備は7000以上あり、保守管理センターがそれらを主に管理しています。

安全性・確実性が求められる医療の中で、知識を深め、機器や設備のトラブルが無いように管理していきます。

また、スタッフへの勉強会を通じてインシデントを減らす取組みも強化し、安全な医療に貢献していきます。

にしむら さとし

近森病院本館1階●CTを更新

9月18日から24日までの電子カルテの更新時、本館1階CTを1台更新しました。

▼64列マルチスライスCT



お弁当拝見 88 がんばれ！ 私！



近森病院 理学療法科
科長補佐 山口 眞美



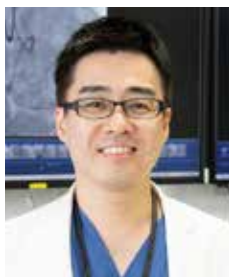
休日の楽しみは朝寝坊という私にとって、早起きは苦手で、朝のお弁当作りは本当に大変です。携帯電話のアラームを何度も鳴らしながら、

なんとか起きて作っています。一人息子が中学校に入学したときから始めた、2人分のお弁当作りもはや5年目となりました。息子の卒業後は、貴重な睡眠時

間に戻ってくる予定です。たまには(しょっちゅう?)学食の助けも借りながら、残り1年半を乗り切りたいと思います。

やまぐち まみ

循環器内科●新着任医師のご紹介



心臓リハビリを用いて 治療の質向上を

近森病院 循環器内科 竹下 昌宏

今年9月より約20年ぶりに高知県に戻ってまいりました。今まで愛知県や岐阜県で勤務し、高知県と同様に高齢の方が多地域でさまざまな内科疾患を診療しておりました。

高齢者に対する診療は医師一人だけでは完結できず、一つの病院や診療所だけでも完結しません。さまざまな医療スタッフに加え、介護職や御家族の協力がほぼ必須となります。その中でも心不全はこれらさまざまな人の協力を要する疾患といえます。

当院では心不全の入院治療を行っておりますが、高齢者の場合、どこ施設でも治療に時間を要し、安静による筋力低下のため入院前の日常生活動作の再獲得が困難になる場合が多くあります。

以前の勤務先でも同様の問題が多く、さまざまな医療職と一緒に一人の患者さんに対するカンファレンスを立ち上げ、対応策を協議しておりました。また手術や薬による治療だけでなく、心臓リハビリの立ち上げにも関与しておりました。

心臓リハビリは運動、疾患に対する患者教育、カウンセリングを包括的に行うもので、運動機能の向上や心不全再入院率の低下、死亡率の低下などさまざまなメリットがあるといわれております。

少しでも元気に退院される方が多くなるよう、多職種カンファレンス、心臓リハビリを充実させ再入院、運動機能を低下させない医療を目指してまいります。 たけした まさひろ

看護師特定行為研修●実習開始のお知らせ

麻酔、術後管理、 救急コースも加わり、実習開始！



特定行為研修指導責任者 看護師 主任 山脇 久男

看護師特定行為研修が開講となり、今期で5年目となりました。本年度は新たに3コースが追加開講となり、受講生は計16名と例年より増えました。

6月から9月まで「共通科目」を主にeラーニングで学び、10月1日

No.	コース名	受講生
I	栄養コース	4
II	創傷コース	2
III	術後コース* NEW	2
IV	麻酔コース* NEW	4
V	救急コース* NEW	4
合計		16

※コースNo. III～Vは領域別パッケージ研修

より区分別科目授業が開始となり模擬授業やeラーニングを中心に学びを深めており、栄養コースから順次実習に入り3月1日まで実習に臨みます。実習が長期間となりますが皆さまがた、どうぞよろしくお願い致します。

やまわき ひさお

ハッスル研修医 半年をふりかえって



初期研修医 馬場 咲歩

早いもので、研修が始まってからもう半年が経ってしまいました。成長したかといわれると、首を傾げたくりますし、あと半年で後輩が入ってくると思うと、あまりの自分のできなさに動悸がするような気がします。まだまだ、自分の至らなさに頭を抱える日々ですが、近森病院に来てからの毎日忙しくも充実しています。

どの先生にもたくさんのことを教えていただいて、どの職種の方にも優しく助けられてばかりです。早く恩返しできるよう、もうちょっと精進せねば！と思っています。そのためにも、今後しっかり勉強する時間を作ることをここに宣言したいと思います。

今年はコロナの影響で、先生方、他職種の方との院外での交流が持てなくて悲しく感じます。運動神経は壊滅的なのですが、来年こそは、皆さんと一緒によさこいを踊れるといいなと思います。病棟ではご迷惑をおかけしてばかりですが、ちょっとずつ成長して、患者さんの力になっていけたらと思っています。これからもどうぞよろしくお願ひします。 ばば さきほ

献血キャンペーン

ありがとうございました。

9月29日(火)に献血キャンペーンを開催しました。今回はお昼からの半日開催でしたが、60名とたくさんの方にご協力いただきました。ありがとうございました。

次回は来年3月に予定しています。



「安否確認システム SafetyLink24」を導入

危機管理部災害対策室

室長 楠瀬 達也



7月より大規模地震などの災害が発生した際に、近森会グループ全職員約2,000名の安否状況を速やかに確認することを目的として、「安否確認システム SafetyLink24」を導入しました。

仕組みは有事が発生すると本システムに登録している職員に対し、スマートフォンアプリやメールへ一斉

通知（配信）します。職員はスマートフォンアプリやメール内のURLにより回答するためのウェブサイトを開き、安否の状況や参集可否などを回答する仕組みです。

回答結果はリアルタイムに反映され、管理側（災害対策本部等）で把握出来るようになっています。



BCP（事業継続計画）の上でも職員の安否確認や参集可否の把握は重要であり、今後は定期的に訓練を実施して、いざという時に備えたいと思います。

くすのせ たつや

秋の交通安全キャンペーンに協力



高知地区の交通安全キャンペーンが9月24日に行われ、近森病院からは危機管理部災害対策室室長の楠瀬達也が活動に参加しました。

テトラフィット

私の趣味

近森病院 6C 病棟 看護師 前田 理佐



私は現在、テトラフィットというジムに通っています。そこでは2種類のプログラムがあり一つは高地トレーニングという低酸素の中、ウォーキングやバイクをすることで体内の細胞を活性化させ、体重を落とすのに効果があるそうです。もう一つは暗闇・爆音の中でエルゴメーターというマシンやランポリンを使用し運動することで心拍数をあげ、



カロリー消費や筋力UPに効果があるそうです。

コロナが流行する前にジムに通ってダイエットに成功していましたが、外出自粛のためジムを一旦退会することに……。暴飲暴食を続け、見事に半年で約〇kg体重増加しリバウンドしました。現在はジムを再開し、4人のジム仲間と励まし合い頑張っています。みんなよくキャンセルしていますが（笑）。

ジムに行くまでは苦痛で仕方ないのですが、体を動かし汗をかきストレス発散できるし、ダイエットにもなるので一石二鳥ですね。ジムの帰りに仲間と食べるご飯がおいしくてやめられないのが現状です。ジムを再開して減量はできていませんがキープはできています。1年後、ダイエットに成功した時の自分に戻れるよう仲間と切磋琢磨し、全員がダイエットに成功しているはずですので期待してください。

まえだ りさ

近森病院・近森リハビリテーション病院・近森オルソリハビリテーション病院からのお知らせ

12/30(水)～1/3(日)は休診です ※近森病院救命救急センターは24時間対応いたします。

高知県下初！ APS 療法 100 例突破！



矢印が APS

近森病院 整形外科
統括部長 衣笠 清人

需要の多さに驚いた 100 例突破

昨年 4 月に認可を受け変形性膝関節症に対する治療として開始した外来での再生医療 APS 療法が、今年 9 月になりついに 100 例を突破しました。現在この治療は自由診療で、かなり高額の治療費（約 30 万円）が必要になりますので、これほど希望者が多かったことには少し驚いています。

成長因子が炎症を鎮め、痛みを軽減

APS とは、抗炎症性サイトカインなどの成長因子が含まれた自己タンパク質溶液で、膝軟骨の炎症や劣化を引き起こす炎症性サイトカインの攻撃をブロックする作用があります。この抗炎症作用により、関節内の炎症性物質と抗炎症性物質のバランスを整えることで膝軟骨の炎症を鎮め、

損傷部に生じる痛みの軽減が期待されます。

欧州での開始後 2 年間のデータが公開されており、たった 1 回の APS 投与後から徐々に痛みがなくなり、多くの方が 2 年間痛みなく過ごせたという報告があります。膝の痛みをかばいながら生活すると、股関節や足首など他の関節にも支障が出てくる可能性がありますので、APS 療法は痛みを軽減する手段の一つになることが期待できます。

対象は軽度～中等度の膝変形手術治療も視野に入れた検討を

対象となるのは軽度～中等度の変形の患者さんで、レントゲンでは膝の変形がさほどひどくないのに痛みが強い場合です。もちろん変形が進行しているけれどもどうしても手術



をしたくない場合も施行することは可能です。

しかし過大な期待は禁物で、APS 療法で骨や軟骨が新しく作られるわけではなく、年月が経つ内に軟骨や骨が少しずつすり減り関節の変形は進行します。したがって治療法については医師からきちんと説明を受け、ご自身が納得した上で選択された方がよいでしょう。最終手段としての手術治療も視野に入れて検討することが大切です。

きぬがさ きよと



医療安全管理部
看護師長 影山 美佳

転倒要因の一つである履物の改善

地域在住の 65 歳以上の 3～5 人に 1 人が、過去 1 年間に転倒経験があるといわれています。転倒は骨折等の外傷を生じるだけでなく、直接の死因やその後の要介護状態を引き起こす可能性があります。そのため、寿命の延伸とともに、転倒予防はその重要性を増しています。

転倒要因には、身体的状態や心理的状态等が関連する内的要因と環境などの外的要因があります。入院すると自宅とは異なる環境により、更に転倒のリスクが高まります。外的要因の一つである履物は、滑りやす

いもの、脱げやすいもの、かかとを踏んで歩く等の履き方も転倒リスクを高めます。

これまで履物が原因の転倒を未然に防ぐため、入院のご案内等で周知活動に努めて参りました。今回、救急搬送され靴をご持参されていない方への一時的な代用として、転倒予防学会推奨の靴を導入しました。この履物を履いたから、絶対に転倒しないというわけではありませんが、スリッパやサンダルに比べ、滑りにくく、躓きにくいようです。

また、売店でも販売を開始してお

▼当院では院内用としてこちらのタイプを販売しています



りますので、選択肢の一つとしてご一考下さい。

かげやま みか

みんなが元気になる Tシャツアート

高知ハビリテーリングセンター

生活・訓練部 部長 島崎 義広



今年は、地域のお祭りや文化祭などの中止が続くなか、利用者と職員が一緒になって楽しめるイベントを行いたいと思い、昨年に引き続きTシャツを使ったアート企画を開催しました。

今年は「コロナに負けない！みんなが元気になるTシャツアート展」をテーマに、昨年の内容に少し彩り

を加えてみました。Tシャツのデザインと展示だけでなく、ご自身が着られるサイズのTシャツを選択できるようにしたところ、着衣で自分らしさを表現したりチームで一つの作品を作り上げるなど、さまざまな趣向を凝らした作品が出来上がりました。また、お気に入りの作品を見つけて投票・表彰することで、より参

加型のイベント

とすることができたと思います。

日差しが柔らかくなった秋晴れの空の下に、仲良く手を繋いでいるような約100枚のTシャツがそよぐ景色が、自粛疲れの皆さんの心を癒す一助になっていたとしたら嬉しいです。

しまさき よしひろ



▲デザイン部門表彰



▲デザイン部門表彰

▼ベストドレッサー部門 金賞



書籍紹介

改定版

『脳梗塞に負けないために 知っておきたい、予防と治療法』
(幻冬舎)

梶川博(著)、森惟明(著)

【ひろっぱ編集部推薦コメント】

高齢化社会において特に治療・予防法に注目が集まる三大疾患「脳梗塞・認知症・運動器症候群(ロコモ)」について、医師が患者向けに徹底解説をするシリーズ・第1弾として2016年に上梓された「脳梗塞に負けないために」の改訂版が刊行されました。近年開発された機器による新しい外科的治療法、高血圧治療ガイドライン等の

項目が追加され、巻末に用語・略語索引もあります。脳梗塞治療に携わっている医療職から患者の皆様まで幅広く活用していただければと思います。



森惟明(もりこれあき)先生 略歴・1934年大阪府生まれ、京都大学を卒業後、国内外の病院で従事し、1981年高知医科大学(現高知大学医学部)脳神経外科の初代教授を務める。厚生省研究班班長、高知県医師会理事、国際小児神経外科学会倫理委員会委員長などを経て、現在は高知大学名誉教授。著書多数。



¥1,540(税込)

ひろっぱ隊の「ご近所お弁当リレー！」

草や

高知市鷹匠町二丁目 1-41 電話 088-855-3436

鷹匠町にある古民家を改装した趣のあるお店で、ゆったりと土佐の美味しいものを味わえると人気の「草や」さん。今回はそんなお味をお弁当でいただけると聞きつけたひろっぱ隊より、旬の食材を多く使った素敵なお弁当をご紹介します。大人気の為、売切れることもあるそう！前日までの事前電話予約をお勧めします。

【店舗情報】現在のところ昼夜営業時間短縮中（感染防止対策をしながら営業中）

昼 11:30～13:30（平日の火、水、木曜日のみ）

夜 17:30～21:00（月～土/日・祝日は定休日）

【テイクアウトメニュー（税込）】

・お昼の日替わりお弁当 900円

（魚メインに副菜数種と、お漬物とごはん）

・季節の晩ごはんお弁当 1,500円

（魚とお肉メイン各1種と副菜数種とお漬物とごはん）

【ご注文】

	月、金、土曜日	火、水、木曜日
事前予約	15:00～19:00	9:00～19:00
	火、水、木曜日	日祝以外
当日注文	お昼お弁当 9:00～11:30	夜お弁当 13:00～15:00

・その他お刺身つきお弁当や、晩酌セットもあります。

※魚入荷によりお値段変動 2,200～3,500円

※営業繁忙時間の場合、電話に出られない事もあります。繋がらない場合は、少しお時間をずらしてかけ直しをお願いいたします。
※事前予約に限り、Instagram ダイレクトメッセージにてご予約も承っております。臨時休業については、Instagram や Facebook にて随時お知らせしています。

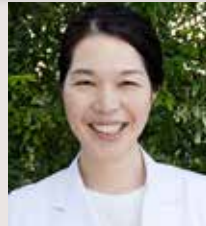


▲お昼の日替わり弁当

リレー エッセイ

久しぶりの高知

診療支援部 企画課 山川 葉子



皆さん、こんにちは。診療支援部 企画課の山川です。この春、約20年ぶりに兵庫県からUターン移住してきました。二人の息子たちは高知に住むのは初めてなので色んなところに連れて行ってあげたいのですが、今のところお出かけも近所の公園や、人があまりいない場所を選んで出掛けて楽しんでます。引っ越してきてしばらくは環境の変化に少し戸惑っていた子供達も、今ではすっかり高知に慣れ、元気に学校と保育園に行っております。

年長の次男は、前の保育園にはなかった竹馬に挑戦して、足の指の皮がむけて何度も絆創膏を貼りかえて

は練習し、あっという間に竹馬に乗れるようになりました。今ではスタスタと竹馬で歩けるように。私も懐かしくなり息子の竹馬を借りてみると、一歩も乗れなくて、ショックでした。それからは、偉そうに息子にアドバイ



スするのはやめました。

さて、我が家の

の休日はいつも長男のサッカー部のスケジュールに沿っていて、私もサッカー部の当番に出かけることが多いですが、練習が休みとあれば親子ともに大好きなキャンプに行きます。準備は大変ですが、自然の中でのんびり過ごす日々の疲れも吹っ飛びます。高知に帰ってきてキャンプに行かない手はない！と、引越し前から意気込んでいたものの、キャンプ場も意外に人がいっぱいだったらと心配で、今年はなかなか行けておりません。

もう少しコロナウイルスの自粛が緩和されてきたら、子供達とキャンプに行きたいと思います。どなたかおすすめの場所があれば、ぜひ教えてください♪

やまかわ ようこ

10月1日から
福利厚生倶楽部加入が
スタートしました

近森会健康保険組合

局長 田村 裕彦

近森会、松田会、健康保険組合の3者コラボ事業として(株)福利厚生倶楽部に加入。福利厚生の多様化するニーズへの対応や組合の保健事業の合理化などが目的ですが、コラボ事業にすることで従来の保険加入の条件が撤廃され、家族でも回数制限なく使えることが最大のメリットです。職員旅行が廃止になりましたが、職員の皆さんには違った形で、多くの方に広く選択肢のあるものを提供し、福利厚生を充実できたらと考えています。ガソリン割引などの生活支援サービスなどもあり、多様なメニューから利用できるアイテムが見つかるのではないかと思います。



ニューフェイス

- ①所属②出身地③最終出身校
④自己アピールなど



平川 雅海

ひらかわ まさうみ①消化器内科医師②香川県③高知大学④最近できないですが体を動かすことが趣味です。特にテニス、バドミントン、ゴルフをするので機会があれば一緒にやりましょう。



小林 修

こばやし しゅう①泌尿器科医師②群馬県③高知大学④大学より赴任しました。海外ドラマやゲームが好きですが、最近一眼レフや筋トレにもはまっています。



細木 葵

ほそぎ あおい①麻酔科医師②須崎市③高知大学④元々インドアでしたが、最近流行に乗り、アウトドアに挑戦しています！

人の動き 敬称略

2020年9月の診療数 電子カルテ管理課

近森会グループ	
外来患者数	17,301人
新入院患者数	1,011人
退院患者数	1,005人
近森病院（急性期）	
平均在院日数	12.75日
地域医療支援病院紹介率	85.12%
地域医療支援病院逆紹介率	327.10%
救急車搬入件数	527件
うち入院件数	279件
手術件数	477件
うち手術室実施	320件
うち全身麻酔件数	235件

2020年9月の出張件数

◇件数…2件 ◇延べ人数…2名

おめでとう

編集室通信

コロナ禍で様々なことが変化しましたが、その一つがオンラインでの会議。移動時間がかからなくて参加しやすい反面、移動時間の制限がなくなった分だけ参加機会が増え、会議に追われるようになってきました。目は疲れるし、何より画面に映し出される自分の姿にはダメ出ししたくなります。新たな生活様式に慣れるのも一苦労です（汗）。 充

3 病院合同がん化学療法地域連携研修会

近森病院 薬剤部 主任 宮崎 俊明



9月27日(日曜)に管理棟の会議室で地域の保険薬局に向けたがん化学療法に関する研修会を開催しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、Zoomシステムを用いたオンライン形式での開催となりました。

この研修会は抗がん剤治療をされている患者さんが病院のスタッフからだけでなく薬局薬剤師からも質の高いサポートが受けられるようにすることと、保険薬局でキャッチした副作用の兆候や患者さんの状態変化をいち早く病院へフィードバックす

るための連携を強化する目的で開催されました。

今回は、当院では初めての試みとして高知医療センターと高知赤十字病院と3病院合同で開催されました。当院からは筆者が担当し肺がんの治療と副作用対策について話をさせていただきました。

各病院から保険薬局との連携に関する取り組みについても紹介され、全体で共有することができました。3病院合同で開催することで聴講されていた方に幅広い内容を発信でき、より良い連携の方法について一

緒に考える機会になったのではないかと思います。

当日は100人以上の薬局薬剤師の方にアクセスしていただき、今回の研修への関心の高さがうかがえる結果となりました。今後も年1回程度で開催する予定となっています。地域連携を通じた高知県のがん治療の質向上に少しでも貢献していければと思います。

みやざき としあき

TAVI 300 例突破しました! ● 近森病院ハートセンター

2014年12月に開始した大動脈弁狭窄症に対する最新治療「TAVI 一経カテーテル的大動脈弁置換術」が、この度300例を突破しました。

TAVIでは、カテーテルを使って弁置換を行うため、体への負担が小さく高齢者に向けた手術です。TAVI専門施設四国第一号の当院では、心臓血管外科、循環器内科、麻酔科をはじめ、多職種チームで取り組んでいます。

本当は夏前に300例を超えていた



のですが、ちょうど「300」バルーンを貸してもらえたため、多く使っているSapien弁使用が300例のタイミングで記念撮影をしました!

秋晴れのもと、近森病院ハートチーム一同にて。これからも地域の心臓医療を支えられるよう、邁進していきます!

職員対象

第110回

チカモリ・シネマクラブ



Instagram

はじめました

近森病院
初期臨床研修医
(公式)



近森会グループ
薬剤部



follow
me!



follow
me!



看護のこころを繋ぐ、誓いのセレモニー

▼実行委員の皆さん



未来の見えるセレモニー

近森病院附属看護学校 1年生担当教員 上総 満高



10月2日に6回目となる誓いのセレモニーを開催しました。6期生は4月に45名が入学し、誰一人欠けることなくこの日を迎えました。

今年は新型コロナウイルス感染症の影響で、新入生歓迎会や学園祭などさまざまな行事が中止となるなかで、例年より規模は縮小しましたが、1年生はそれぞれが目指す看護師像を誓いの言葉として、臨床の方や保護者の方の前で宣誓しました。また、

キャンドルで形作った「ff」の文字は、看護学校の理念でもある freedom と flexibility の頭文字であり、これからさまざまな困難に直面したとしても自由な発想で、何事にも柔軟な姿勢で取り組み、困難を乗り越えていくという意思を表しています。

6期生は社会人が多く、年齢にも幅がありますが、一人ひとりがお互いの特徴を理解し、協力しながら何事にも全力で取り組む姿勢がうかが

えます。そして、誓いのセレモニーを通じてさらにクラスがひとつにまとまったように感じられ、これからの成長が楽しみでなりません。

お忙しい中、ご臨席いただきました皆さま方、本当にありがとうございました。6期生の成長をこれからも温かく見守っていただけますようよろしくお願いいたします。

かずさ みつたか

コロナ禍のなか、みんなで作り上げた誓いのセレモニー

近森病院附属看護学校 6期生 竹崎 雅菜



私たち6期生45名は、社会人が多く、年齢層も幅広いクラスです。今年は新型コロナウイルスが流行し、あらゆる面で自粛を求められました。しかし、私たちはその状況下にあっても、シンボルマークである自由と柔軟性を象徴する「ff」という言葉をテーマに、セレモニーの準備をしてきました。

今年度は先輩方が行ってきたセレモニー通り出来ず、感染対策をしつ

かり行い、内容を考えるのは大変でした。先生方のアドバイスをもとに試行錯誤を繰り返し、同じ思いをもつ仲間の協力もあり無事終了することが出来ました。6期生はセレモニーを通して、看護師をめざす決意を新たにすることができました。

「積極的に取り組み、患者さんに向き合い、信頼される」「患者さんに対する思いやりの心を忘れず、自ら判断・行動できる」「一人一人に合った

看護を提供し、気持ちに寄り添い、支えることができる」の三つの誓いを胸に、また先生方、先輩方、家族、多くの人に支えられていることに感謝し、仲間とともにこれからさらに協力し、支えあっていきたいと思えます。

この度は、誓いのセレモニーにご参加いただき、ありがとうございました。 たけざき まな